ETK-1

305529

□要

□明

ETK-1□、肉腫様胆管癌を患う成人患者の腹水から最初に樹立された、ヒト肝内胆管癌（ IHCCA）細胞株である。 ETK-1の由来となった腫瘍□、管状腺癌と肉腫様成分の両方を示しており、この細胞株□肉腫様表現型を反映している。 ETK-1 細胞□、主に円形から楕円形の核と顕著な核小体を有する小さな多角形の細胞で構成され、石畳状の外観を持つ均一な上皮単層として付着して増殖します。 初期の継代細胞で□、細胞集団の倍加時間が約 70 時間であり、70 代半ばをモード値とする超二倍体の核型が認められ、これ □侵攻性の高い胆道悪性腫瘍に典型的な染色体不安定性と一致しています。

免疫表現型において、ETK-1 細胞□゛γ-グルタミルトランスペプチダーゼ（ GGT）、サイトケラチン 18（CK18）、およびサイトケラチン 19（CK19）などの胆管上皮マーカーを発現しており、胆管細胞由来であることを裏付けています。 基礎状態で□゛α-フェトプロテイン（AFP）やアルブミンなどの肝細胞関連マーカー □陰性である。 ETK-1 細胞□゛ビメンチンを発現しており、その肉腫様特性および部分的な間葉系表現型を反映している一方、癌胎児性抗原（CEA）および炭水化物抗原 19-9（CA19-9）の発現□認められない。 このマーカープロファイル □、原発腫瘍で観察される肉腫様成分と一致しており、上皮間葉転換（ EMT）様特性と一致する特徴を浮き彫りにしている。

ETK-1 □、胆管癌における細胞の可塑性および系統分化を研究するためのモデルとしても使用されている。 DNA メチルトランスフェラーゼ阻害剤である 5-アザシチジンによる治療により、形態学的および表現型の変化が誘導され、その結果、 AFP、アルブミン、インテグリン α1、トロンボポエチンの発現や、特定の胆道マーカーの喪失など、肝細胞様特徴を持つ派生細胞株が得られた。 異種移植モデルにおいて、未処理の ETK-1 細胞□、管状の表現型を示す管状腺癌と一致する腫瘍を形成する。 これらの知見□゛ETK-1が分化可塑性を保持しており、肝内胆管癌における胆管上皮から肝細胞への転分化、エピジェネティックな制御、および腫瘍の異質性を調査するための貴重なin vitroシステムとして機能することを示している。

ティッシュ	転移性
病気	胆管がん
転移部位	腹水

同義語

- ETK1

分類

生物	人間
セックス	女性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

識別子

引用

ETK-1（Cytion カタログ番号 305529）

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_1206

発現と感受性

変異プロファイル

変異：p.Arg175His、ホモ接合体

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

取り扱いと飼育

培地

RPMI1640，w：2.0mM安定グルタミン、w：2.0g/L NaHCO3（Cytion article number 820700a）

培養雰囲気	37℃，5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解離試薬	Accutase，5分間、37°C

継代培養

接着した細胞から古いメデュームを取り除き、カルシウムとマグネシウ ムを除いたPBSで洗浄する。T25フラスコで□3-5ml，T75フラスコで□5-10mlのPBSを使用する。次に、T25フラスコで□1-2ml，T75フラスコで□2.5mlのアキュターゼで細胞を完全に覆う。室温で 8-10分間インキュベートし、細胞を剥離させる。インキュベーション後、細胞を10mlの培地と静かに混合して再懸濁し、 300xgで3分間遠心する。上清を捨て、細胞を新しいメデュームに懸濁し、新しいメデュームの入った新しいフラスコに移す。

播種密度	1～3×10⁴細胞/cm²
流体の更新	週2～3回
解凍後の回復	解凍後、細胞を5×10⁴細胞/cm²で播種し、凍結処理からの回復と接着を少なくとも 24時間以上行う。

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 200 x g for 5 minutes, carefully discard the supernatant containing freezing medium.
Follow the procedure described under Post-Thaw Recovery

品質管理と凍結保存

凍結培地	凍結保存培地として□、解凍後の生存率を十分に高めるため、完全増殖培地＋ 10%DMSOを使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存□、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株□、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	61年
民族	日本語

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣 □不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた□安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。

当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。

すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。

詳細について□ ′ <a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB